

関係者各位

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当法人の活動に対し、様々なご支援とご理解を賜りまして、厚く御礼申し上げます。時が過ぎるのは早いものでして、法人化より、来る4月より4期目を迎えようとしております。これも一重に、会員様や関係者の皆様のご支援の賜物でございます。

昨年は、活動の一環として、「就労」をキーワードに加えました。

難しい課題ではありますが、患者様や会員様の社会参加のきっかけ作りとして、社会福祉法人アルペン会との協働事業である「線維筋痛症と慢性疲労症候群患者の就労支援環境とリハビリテーション」というイベントを開催しました。当該イベントは、支援者と被支援者との関わり合いについて、就労体験を通じて課題に取り組んでいくという趣旨であり、手探りの状況の中で実施しましたが、大変好評をいただきました。

また、当法人が掲げる活動目標である「医師への啓蒙・育成」ということで、副理事長・ミワ内科クリニック院長 三羽邦久医師より、「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群 医師・医療者向け講演会」を開催しました。20名を超える医師・医療者の方々にご参加をいただき、「一般内科医が気軽に診断できる体制」への一步を踏み出すことが出来ました。本講演会は、助成金やクラウドファンディングなど、有形無形のご支援をいただき実施することが出来ましたが、一人でも多くの医師・医療者も疾患を知っていただくという点では、一定の成果があったものと考えております。

新事業年度では、以下のキーワードを掲げて活動に邁進してまいりたいと存じます。

- ・疾患の周知と支援の輪の形成
- ・就労環境の整備
- ・会員様及び患者様（地域）の社会との接点の確立

いずれも患者会を通じて、会員様や患者様ならびにご関心をお持ちの方々のご意見を反映させて、地道に活動を行っていきたいと思います。

末筆ではございますが、会員様、患者様、地域の皆様、私ども特定非営利活動法人えがおを支えてくださり、ご関心をお持ちのすべての皆様のご多幸とご健勝を祈念し、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

2020年元旦
特定非営利活動法人えがお
理事長 鳥井 謙祐